

# 四條畷市教育委員会ニュース

内容：実りの秋から来年度へ

- ・学校づくりプレゼンテーション
- ・初めての公私立幼稚園合同研修会
- ・四條畷南中学校区すこやかネット
- ・四條畷あおぞら幼稚園では！

## 実りの秋から来年度へ

### ○学力向上に向けて、特色ある学校づくりプレゼンテーション

10月に入り、今年度もあと半年を残す頃となりました。学校においては、運動会も無事終了し、二学期の学習に熱心に取り組む子どもたちの姿が見られます。また、教職員の日々の教育実践について、さらなる授業力向上や児童理解力の向上に同僚とともに真剣なまなざしで校内研究会等で論議する姿が見られます。

教育委員会では、いよいよ来年度の教育計画を策定するこの時期、教育長同席のもと各学校長のプレゼンテーションによる次年度の「学力向上特色ある学校づくり」構想を聞く機会が設けられました。この間、教職員と共通理解を図りながら、実態調査→計画→実践→効果検証→改善のR-PDCAサイクルによる学校の実態に即した「成果と課題」からグランドデザインがねりあげられてきました。もちろん学校の総意によるグランドデザインは教育予算も伴う内容であり、プレゼンテーションの先には、子どもたちの「イキイキワクワク」する姿が浮かんでいきます。



#### 各校プレゼンテーションから

基礎学力向上に向けて  
 地域の特色を生かして  
 読書活動の充実に向けて  
 学習教材の充実に向けて  
 教育機器の充実で分かる授業を  
 魅力ある学校行事の推進 etc

### ○初めての四條畷市内公私立幼稚園合同研修会を開催



8月29日（木）市役所会議室において幼児教育企画運営（公私立幼稚園教諭・代表）による道徳教育「豊かな心を育む」をテーマに公私立幼稚園教員の合同研修会を実施しました。

はじめに四條畷市教育委員会 藤岡巧一教育長のあいさつ、そして講師の兵庫大学健康科学部健康システム学科の廣岡義之教授の話がはじまりました。幼稚園の先生方は、少し緊張した様子でしたが、道徳教育は難しいものではなくて、おもいやりや規範意識等を培うことができ、自分の思ったこと考えたことが人の前で、発言できる力をつけていく

ことが大事である。先生方に何度もマイクを向けて発言できる参加型の研修で読み物資料「はしのうえのおおかみ」は自分より弱い相手にいばることで、得意になっていたおおかみが、くまの優しさ、思いやりに触れ、相手に親切にすることの気持ち良さに目覚めるといった内容の話です。

登場人物（物）の気持ちが変化した直後が道徳教育であると教えていただき、この研修を受けて、幼児期の道徳教育の大切さ、読み物をつかった研修が理解しやすく明日からの保育に生かしていける、心を育てていく教育の大切さ等の感想があり、有意義な研修でした。



## 〇作って遊ぼう！四條畷南中学校区すこやかネット

- ・木工作「いすづくり」 ・クラフト「どんぐりを使って」 ・紙工作「折り紙」 ・伝承遊び
- ・やさいで絵をかく ・葉脈しおり ・紙鉄砲、まとあて ・紙工作「紙飛行機」

10月5日(土)、今年も「四條畷南中学校区すこやかネット」主催で、地域の子もたちに楽しい体験活動「つくって遊ぼう」が実施されました。恒例の木工作「いすづくり」では、プロの大工さんたちに木材の準備から作り方の指導を受けました。くぎを打ったり組み立てたりするにはむずかしい作業ですが、学校の先生方や青少年指導員の皆さんをはじめ、多くの皆さんに手伝っていただき、全員手作りの椅子を完成させることができました。



寸法どおりに裁断された木を組み立て、クギで止めていきます。小さな子どもたちは先生、地域の皆さんに手伝ってもらって完成させました。

体育館では、たくさんの手作りコーナーが設けてあり、紙工作やどんぐりのマスコット人形、中学校の先生方による葉脈しおりのつくり方も教えていただきました。世話をさせていただきました地域の皆さん方も、子どもたちに手作り遊びについて、ていねいに教えていただき、たくさんのおみやげグッズを手に笑顔で終了することができました。



「ヒラギの葉から葉脈のしおりをつくったよ」

「竹筒で紙玉でっぽうを作ってまとあて」

「どんぐりに顔を書いてマスコット人形」

## 〇四條畷あおぞら幼稚園では！

祖父母参観が開かれました。子どもたちの大好きな「おじいちゃん・おばあちゃん」が参観に来られました。教室や園庭で遊んでいたいたり、絵本の読み聞かせもしてもらいました。



10月6日(日) がんばった運動会。暑かったけど太鼓の演技も心を一つにして見事でしたよ。

10月11日(金) 四條畷中学校体育大会。中学生とペアで「電車ごっこ」競争をしました。

